

Press Release

報道関係者各位

アクロディア、抗体パスポートに中和抗体の有無の表示を可能にするための開発を開始

2021年4月21日

会社名 株式会社アクロディア
代表者名 代表取締役社長 篠原 洋
(コード：3823 東証第二部)

株式会社アクロディア（本社：東京都新宿区、代表取締役：篠原 洋、以下「当社」）は、COVID-19 対策アプリ「抗体パスポート」を無料提供しております。「抗体パスポート」は、アフターコロナの世界で個人が COVID-19 対策を一元管理でき、日々の体温体調管理、PCR 検査の手配、結果管理機能も持ち、新型コロナウイルスに対する対策システムとして現在考える最善の対策を網羅するアプリシステムとなっています。

今回、当社と協業関係にあるマイクロブラッドサイエンス社が行う、新型コロナワクチン接種後、または新型コロナウイルス感染症に罹患した後、回復された方に対して行う新型コロナの中和抗体の有無や持続期間に関して調査をする際の結果表示に、当社の「抗体パスポート」が使用される事となりました。中和抗体の表示に加え、より利便性の高いアプリとすべくさらなる開発を行ってまいります。

【「抗体パスポート」について】



ネットで気軽にPCR
「抗体パスポート」アプリ一般無料提供開始
いつでもどこでも誰でも体調管理・抗体検査・PCR検査ができる！

アフターコロナの世界を変える

Antibody Passport



ACRODEA
<https://www.koutai-pass.jp>

「抗体パスポート」は抗体検査にとどまらず、日々の体温体調管理、PCR 検査の手配、結果管理機能も持ち、新型コロナウイルスに対する対策システムとして現在考える最善の対策を網羅するアプリシステムとなっています。

スマートフォンに関するIT技術

を持つ当社が各検査を実施する企業の担当者の管理業務を大きく軽減させ、各検査結果を確実にクラウド上にて保存、管理していただくことが可能となります。

また、各検査を行ったユーザは自身のスマートフォン上で各検査結果をいつでも確認することが可能となり、また第三者に各検査結果を容易に提示することが可能となります。この意味でアプリを検査済みであることを証明する、いわばパスポートとすることができます。

併せて、本アプリシステムは、抗体検査・PCR検査については当社が販売提供するものにとどまらず、各社の検査に対応させていただくことも可能となります。

【中和抗体とは】

ウイルスや細菌などに感染をした場合、またはワクチンなどを接種した場合に抗体が産生されます。

産生される抗体は一種類ではなく感染抗原のあらゆる箇所を人間の免疫機能は認識し、その認識部位ごとに反応する抗体を産生しますが、その中で抗原を失活させる、つまり病原性を抑える作用のある抗体を中和抗体と言います。

新型コロナウイルスに感染した98%の人が中和抗体を持っていたとの国際誌での報告^(※)がされておりますが、これがどれだけ長く維持されるかは不明とされています。

一度中和抗体ができれば免疫には記憶という機能があるため、たとえ中和抗体が減少しても同じ抗原が入ってくれば必ず反応は初回より迅速になると考えられます。ですから2回目は重症化しにくくなると考えられます。

※ 当社調べ。

【株式会社アクロディア】

所在地：東京都新宿区愛住町 22 第3山田ビル

設立：2004年7月 上場：2006年10月 東証第二部（3823）

代表者：代表取締役社長 篠原 洋

事業内容：スマートフォン向けのサービス・ソリューションの提供、その他

ウェブサイト：<https://acrodea.co.jp>

■本リリースに関するお問合せ先
当社ホームページのお問い合わせフォームをご利用ください
<https://acrodea.co.jp/inquiry/>